

生産中止図面
2023/04

壁下地 (「壁下地」の厚み以内)	壁固定部材 樹脂プラグ + トラスタッピンねじφ5×50 下穴φ8×深さ：仕上厚+55mm以上	同梱
鋼製下地+耐水合板φ12以上	トラスタッピンねじ φ5×50	同梱
床下地	床固定部材	
コンクリート (仕上厚10mm以内)	樹脂プラグ + トラスタッピンねじφ5×50 下穴φ8×深さ：仕上厚+55mm以上	同梱

- ◆点検口付ライニング フレーム設置について
- 1：フレーム設置の前に配管、電気工事を行ってください。
- 2：フレームの下地別の設置部材を上表に示します。
- 各固定部の納まり詳細については3枚目図面を参照ください。
- 下地によっては、設置部材を別途ご用意いただく必要があります。
- ◆使用上のご注意
- ・ライニング内に水をかけないようにしてください。
 - （ライニング内には電気配線が入っており、火災や感電・故障の原因になります。
 - また、前板やフレームの腐食につながります。）

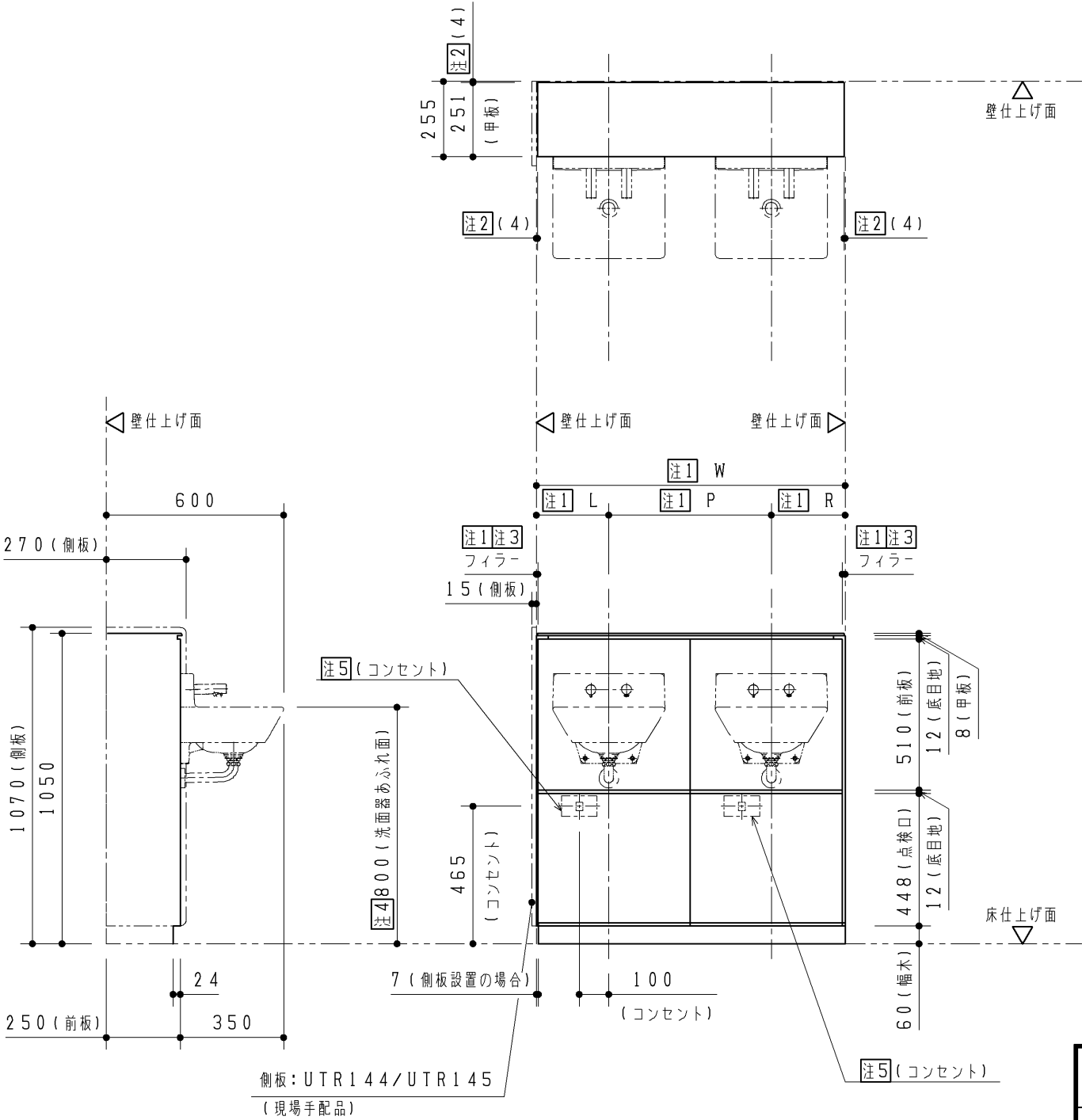
点検口付ライニング内訳	仕 様	数量
甲板	アクリル系人工大理石	1 式
前板 フィラー 底目地	塩ビ鋼板	1 式
幅木	ステンレスヘアライン仕上げ	1 式
フレーム	溶融亜鉛めっき鋼板	1 式

品 番	品 名
UALN22A**	壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング
1. 洗面器	2. 溝数
2 LS125系	1 1溝
	2 2溝
	3 3溝
3. 器具ピッチ	4. 器具端
1 1溝の場合	1 250～300mm
A 550mm	2 300～350mm
B 750mm	3 350～400mm
5. 前板カラー	
W ビューローワーム スライド	
B ビューローフラック	

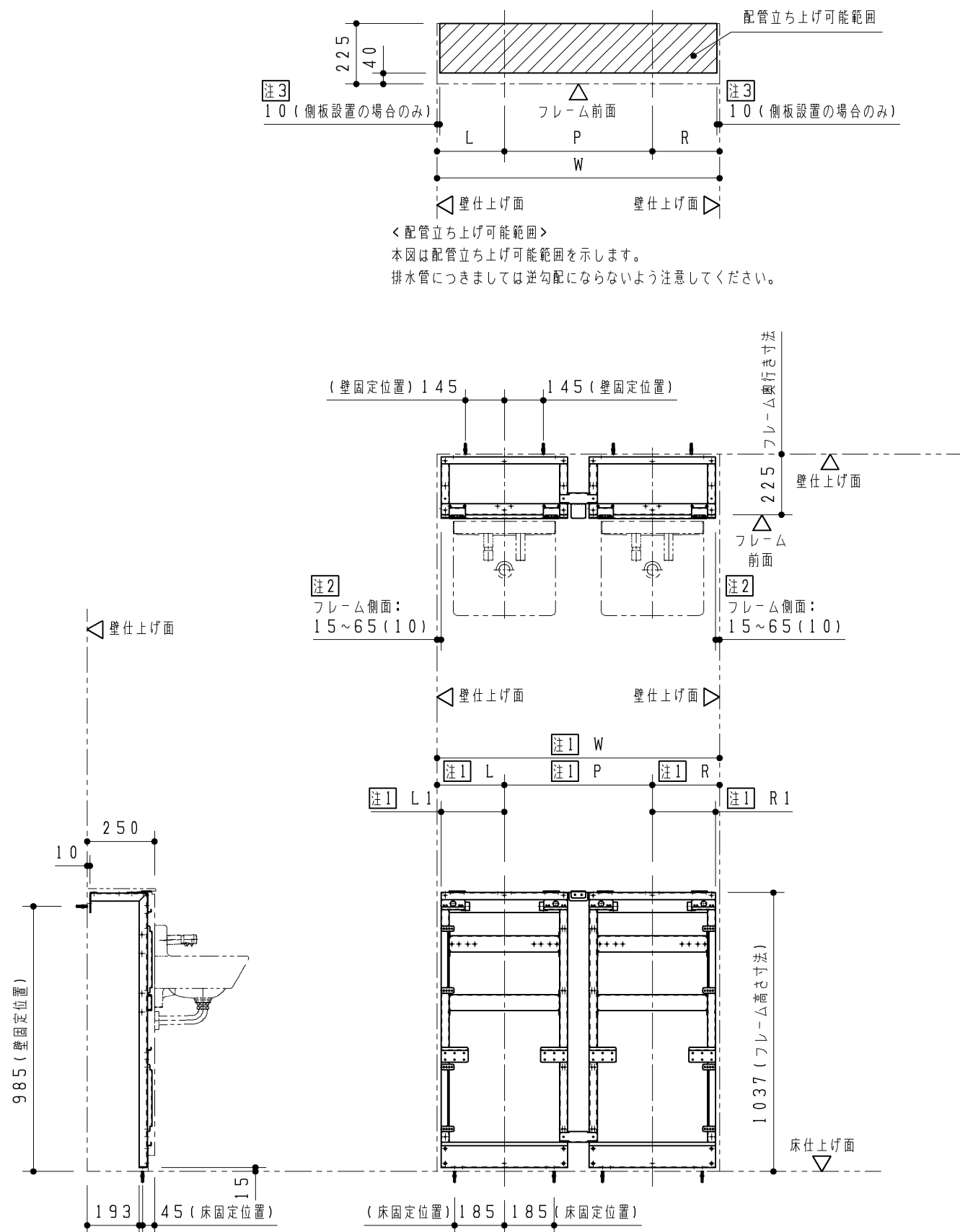
- 本商品は壁掛ハイバック洗面器（LS125系）の専用品です。
- 壁掛ハイバック洗面器、水栓金具、電気温水器、水石けん供給栓などの器具や配管部材などは含まれません。
- 別途手配のうえ、各製品同梱の施工説明書を参照して取り付けてください。
- 各器具の設置位置・納まりについては、4～6枚目図面を参照ください。
- 専用側板をオプションとして別途ご用意しています。
- ライニングの左右どちらでも設置可能です。
- ・器具端250～300mm・・・品番：UTR145
 - ・器具端300～350mm・・・品番：UTR144
 - ・器具端350～400mm・・・品番：UTR144
- 注1：間口寸法には次のように対応します。
- 前板・・・端部のフィラー（間口調整材）の見え代にて対応します。
- 対応寸法は下記参照ください。
- ・器具端250～300mm：片側10～60mm
 - ・器具端300～350mm：片側15～65mm
 - ・器具端350～400mm：片側15～65mm
- 甲板、幅木・・・長物を現場で切断して対応します。
- （ジグソー、丸のこ、金切りばさみなどを使用ください。）
- 対応間口を下表に示します。（）寸法は側板設置の場合の寸法になります。

製品品番	対応間口寸法W	器具ピッチP	L/R寸法
UALN22A1*	1050～1150	550	250～300(245)
UALN22A2*	1150～1250		300～350(295)

- 注2：甲板の端部はシリコンコーキング（別途手配）代として4mm程度の隙間をあけてください。
- 注3：側板を設置する場合、側板側の間口調整はできません。
- フィラーの見え代は固定となります。（下記参照）
- ・器具端250～300mm：5mm
 - ・器具端300～350mm：10mm
 - ・器具端350～400mm：10mm
- 注4：点検口付ライニングを使用する場合、洗面器あふれ面高さは800mmのみの対応となります。
- 注5：自動水栓または電気温水器用のコンセントを必要に応じてライニング内壁面に設置下さい。（現場手配）
- コンセント仕様については、それぞれの器具の情報を参照ください。



TOTO			第三角法	単位 mm	名称 壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング
製図 植田	検図 島野	結城	日付 17.12.14	尺度 1:20	品番 UALN22A**
備考 外観図 全6枚中の1枚目			図番 UALN22A_ = 01		



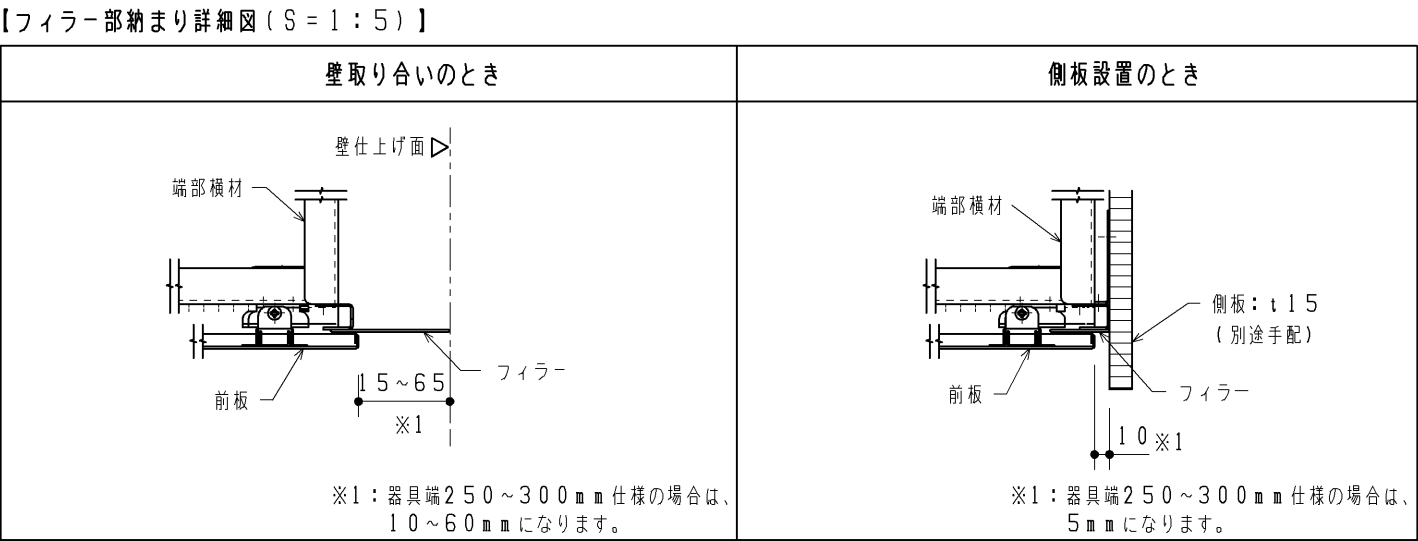
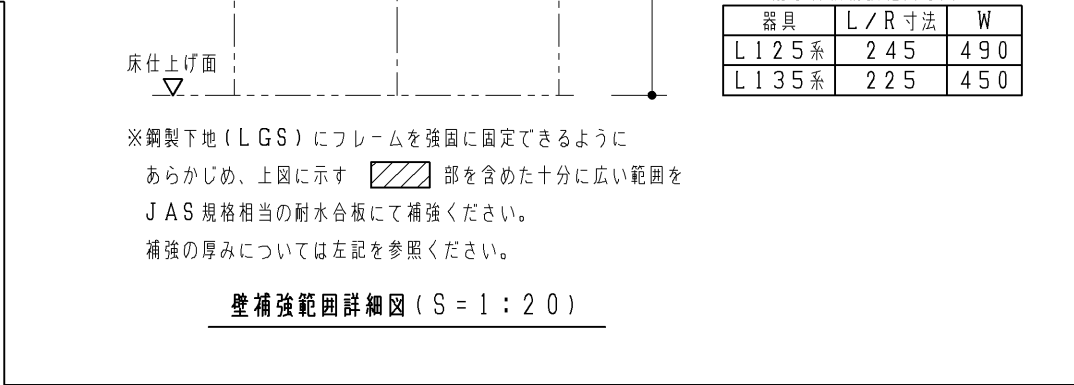
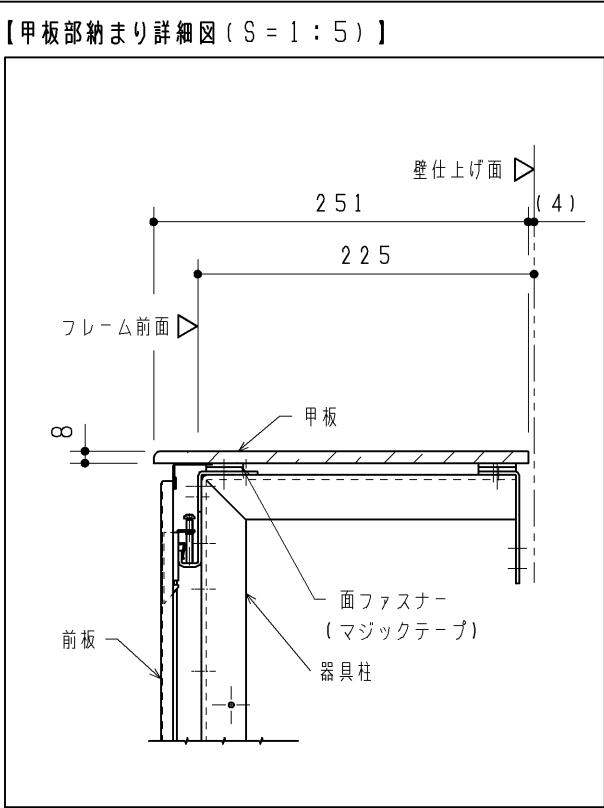
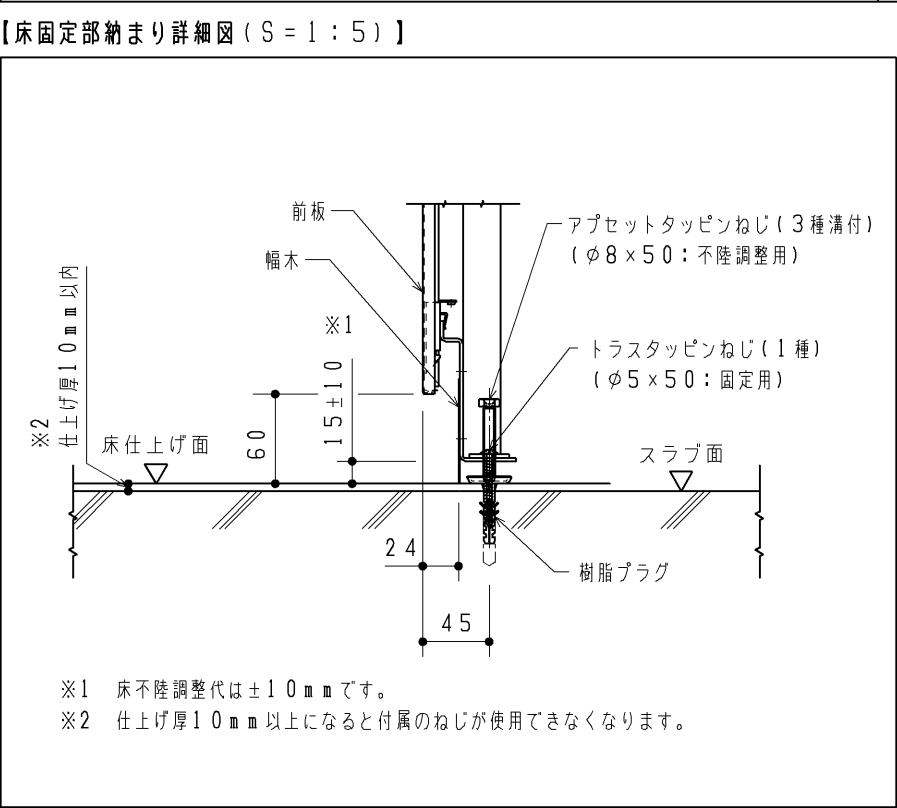
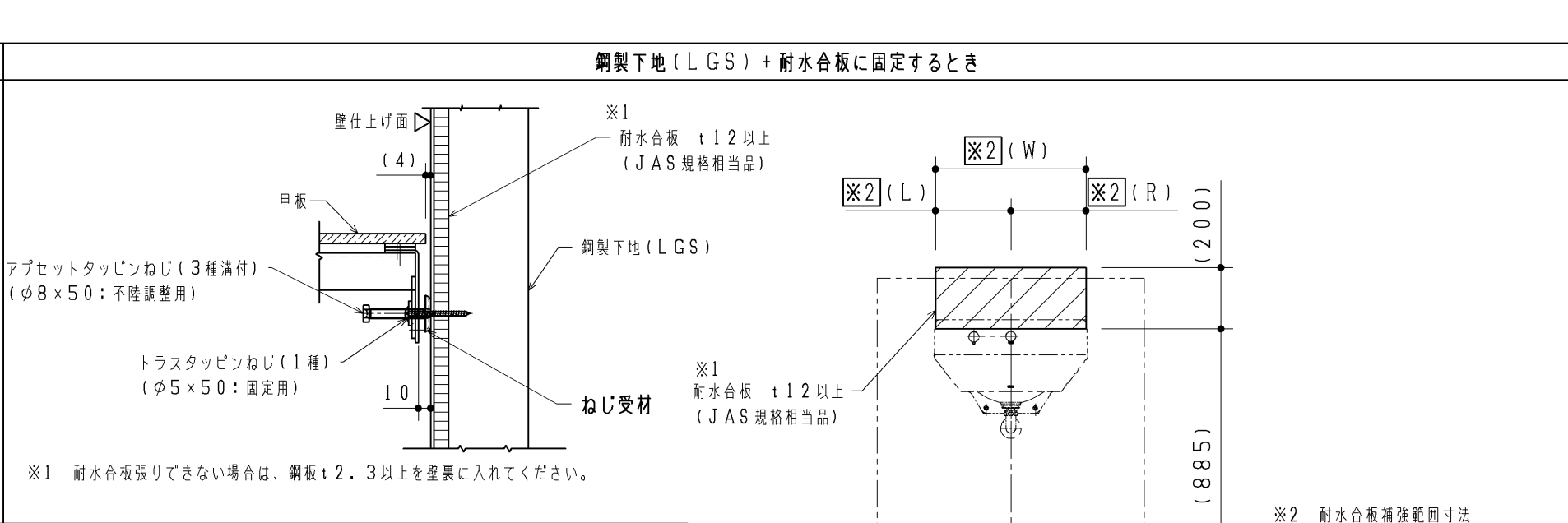
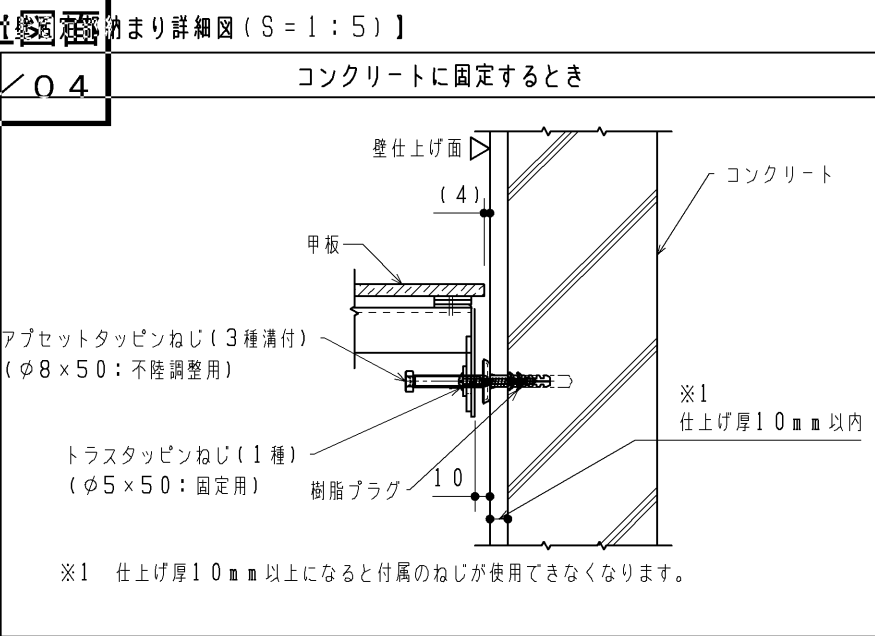
注1：対応間口は下表に示します。

製品品番	対応間口寸法W	器具ビッチP	注2 L/R寸法	L1/R1寸法
UALN22A1*	1050~1150	550	250~300(245)	235
UALN22A2*	1150~1250		300~350(295)	285

注2：() 寸法は側板設置の場合の寸法になります。

注3：側板を設置するときは側板下部固定材が取り付くため側板仕上げ面（内側）から10mmの範囲は配管床立ち上げができません。

製図		検図		単位	名称
植田		島野 結城		第三角法	壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング
日付		尺度		品番	UALN22A**
17.12.14		1:20		図番	
備考		フレーム詳細図 全6枚中の2枚目			UALN22A_ = 02



TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング	
製図 植田	検図 島野 結城	日付 17.12.14	尺度 1:20	品番 UALN2**** UALN3****	
備考 各部納まり詳細図 全6枚中の3枚目				図番 UALN2_ = 03	

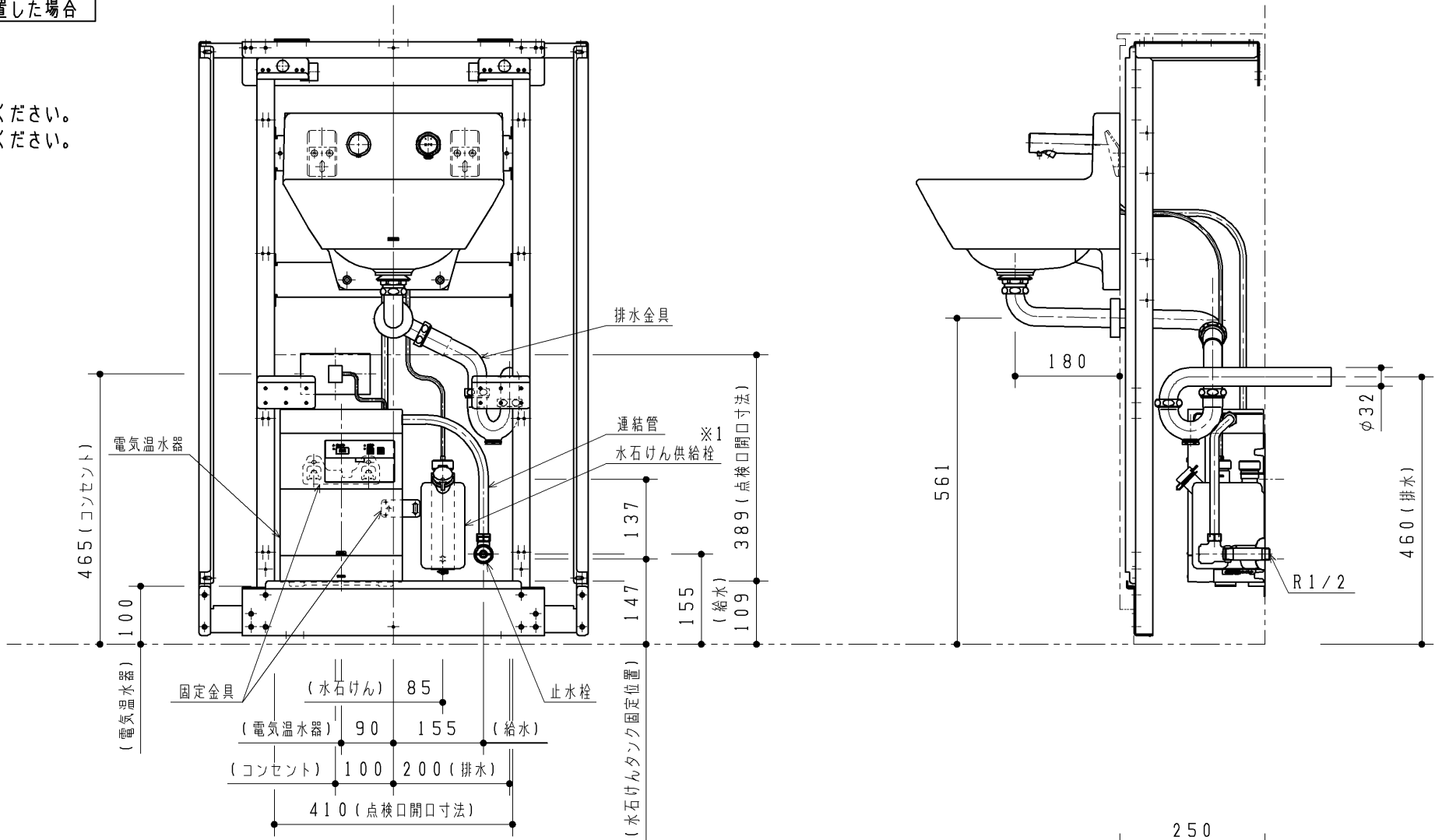
生産中止図面

2023/10/4

電気温水器と水石けん供給栓を設置した場合

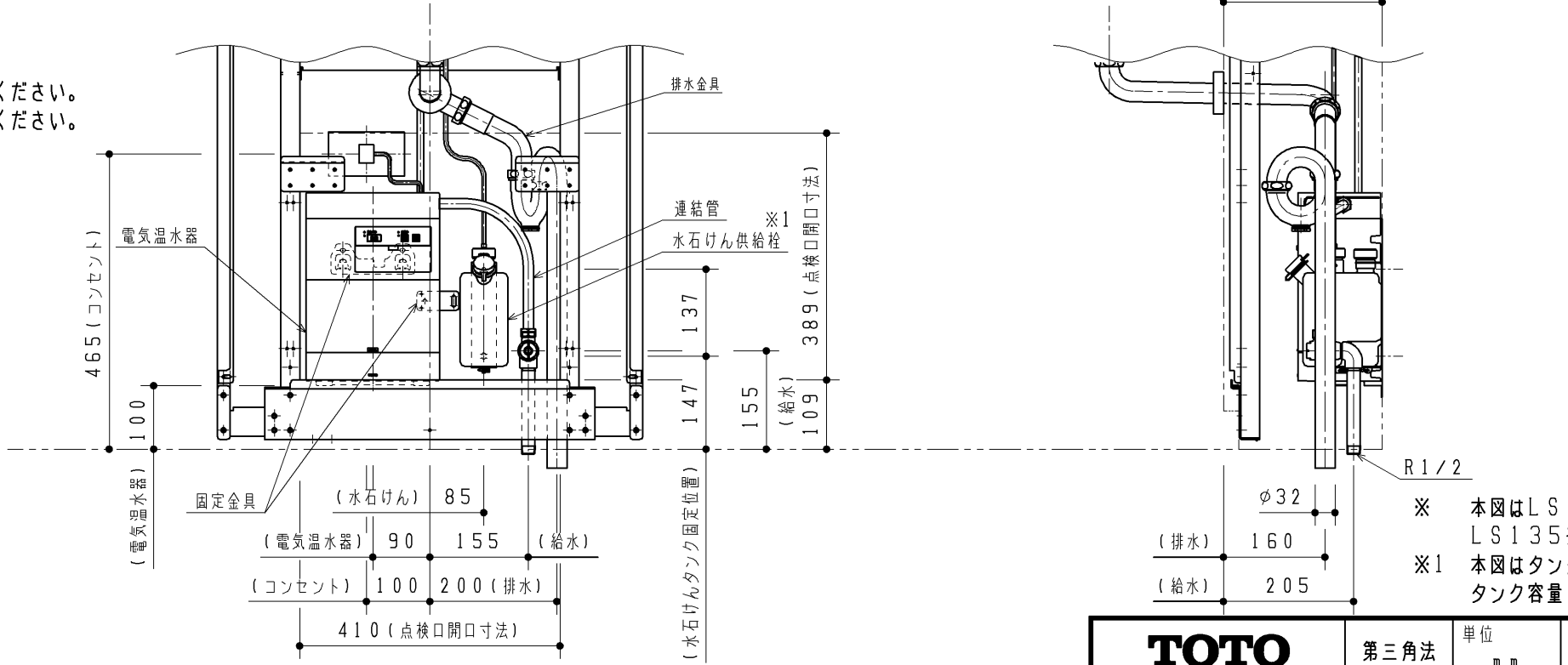
壁給水・壁排水の場合

対応する洗面器一式は別途手配ください。
下記部材も必要です。別途手配ください。
・止水栓：TL347CU
・連結管：RHE436-50



床給水・床排水の場合

対応する洗面器一式は別途手配ください。
下記部材も必要です。別途手配ください。
・止水栓：TL347C2R
・連結管：RHE436-50



※ 本図はLS125系の場合の図となります。
LS135系の場合も器具の納まりは同じです。
※1 本図はタンク容量1.0Lタイプ設置の場合の図になります。
タンク容量350mLタイプの場合も設置位置(固定位置)は同じです。

TOTO				単位 mm	名称
第三角法					壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング
製図	植田	検図	島結城	日付 17.12.14	尺度 1:10
備考				器具納まり図 全6枚中の4枚目	
				品番	UALN2**** UALN3****
				図番	UALN2_ = 04

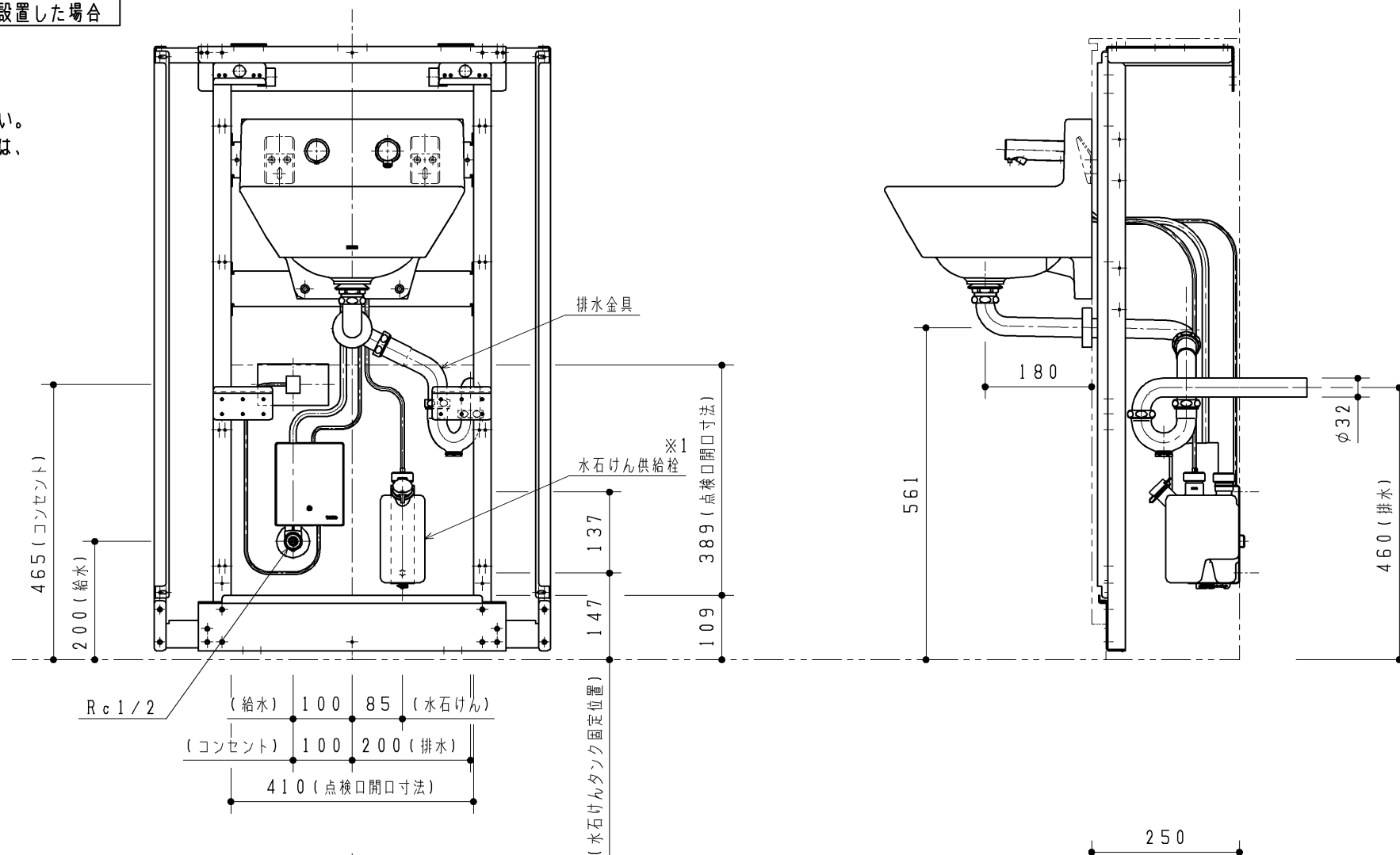
生産中止図面

2023/10/4

自動水栓（単水栓）と水石けん供給栓を設置した場合

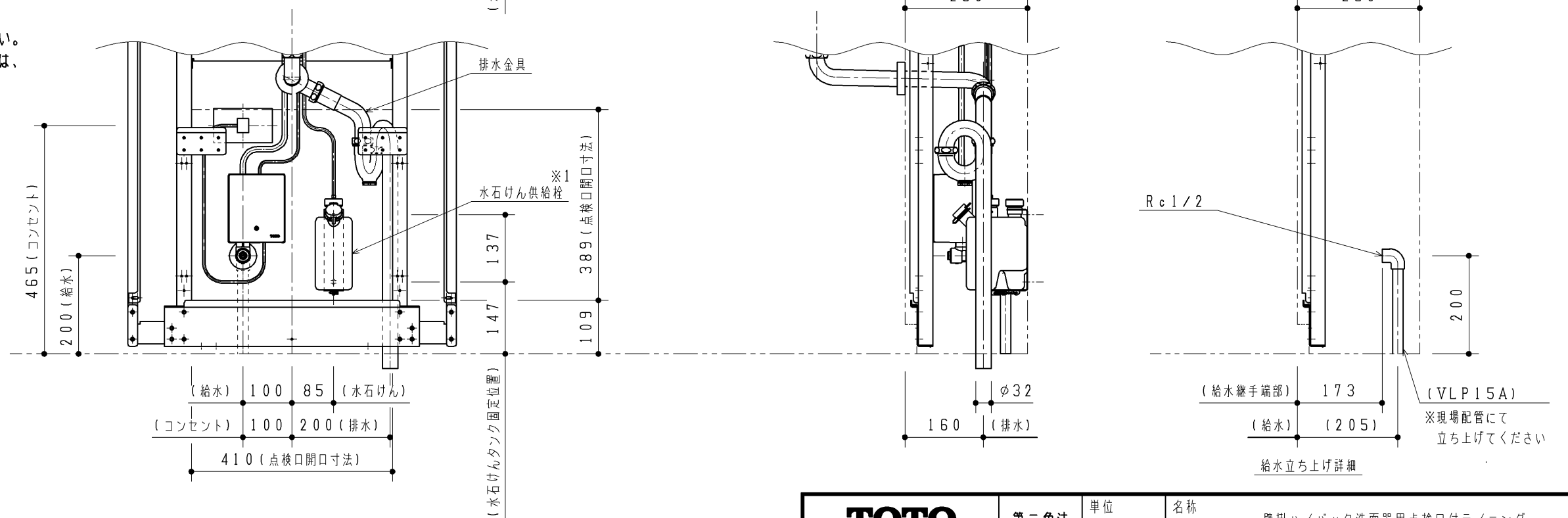
壁給水・壁排水の場合

対応する洗面器一式は別途手配ください。
発電タイプの自動水栓を設置する場合は、
コンセントは不要です。



床給水・床排水の場合

対応する洗面器一式は別途手配ください。
発電タイプの自動水栓を設置する場合は、
コンセントは不要です。

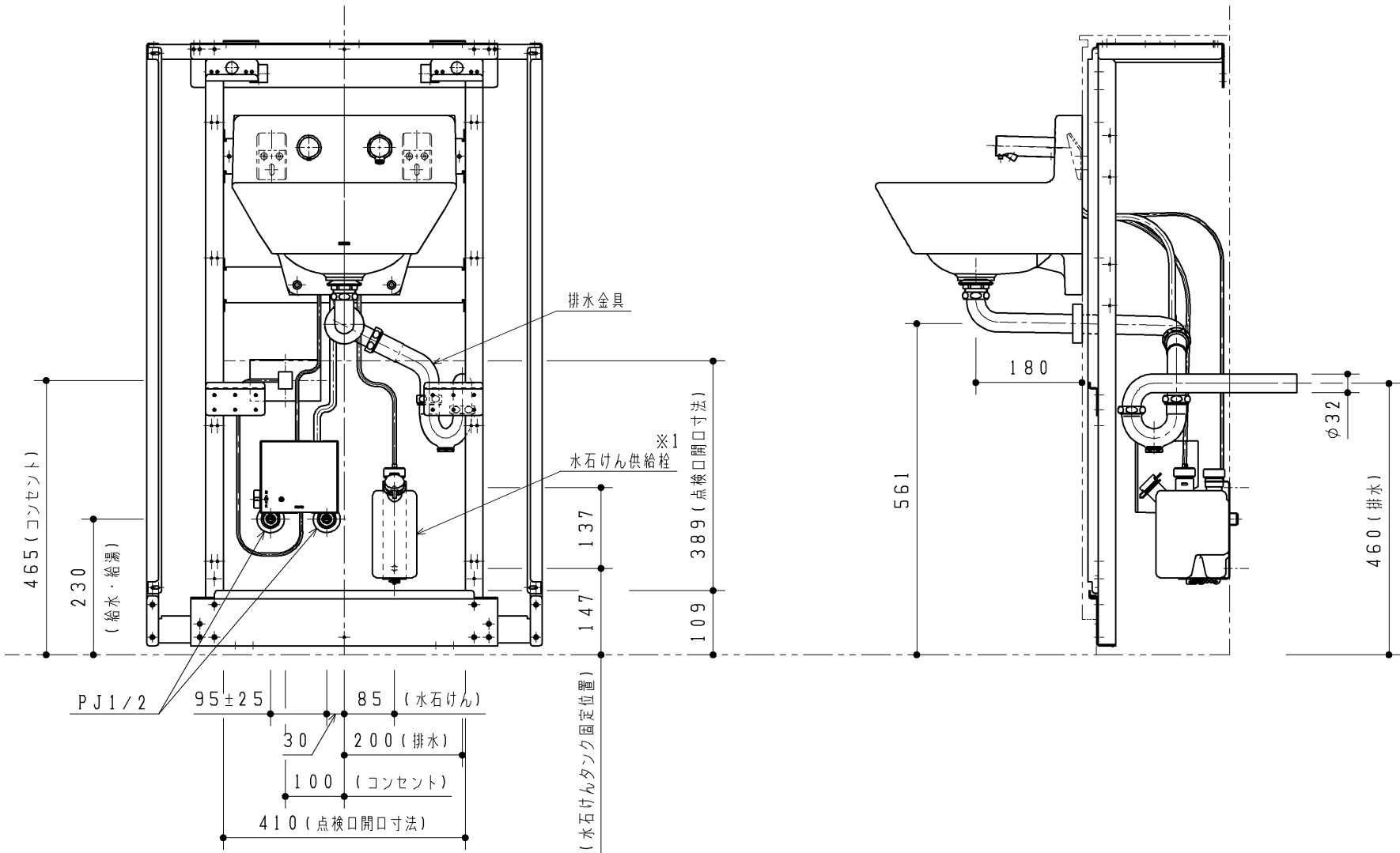


- ※ 本図はLS125系の場合の図となります。
LS135系の場合も器具の納まりは同じです。
- ※1 本図はタンク容量1.0Lタイプ設置の場合の図になります。
タンク容量350mLタイプの場合も設置位置（固定位置）は同じです。

TOTO			単位 mm	名称
製図	中	検図	大木井田	日付
原				21.10.29
尺度 1:10				品番
図番				UALN2**** UALN3****
備考				器具納まり図 全6枚中の5枚目
				図番
				UALN2_ = 05

壁給水・壁排水の場合

対応する洗面器一式は別途手配ください。
発電タイプの自動水栓を設置する場合は、
コンセントは不要です。



※ 本図はL S 1 2 5系の場合の図となります。
L S 1 3 5系の場合も器具の納まりは同じです。
※1 本図はタンク容量1. 0 Lタイプ設置の場合の図になります。
タンク容量350 m Lタイプの場合も設置位置（固定位置）は同じです。

TOTO			単位 m m	名称 壁掛ハイバック洗面器用点検口付ライニング
製図 植田	検図 島野 結城	日付 17. 12. 14	尺度 1 : 1 0	品番 U A L N 2 * * * * U A L N 3 * * * *
備考 器具納まり図 全6枚中の6枚目				図番 U A L N 2 _ = 0 6